

# 比例は日本共産党 静岡から しまづ幸広 を国会へ



「未来への浪費」  
リニア建設  
中止

国会で最初に  
全国一律最低賃金  
1500円を  
取り上げた

前回衆院選を僅差で議席を逃したしまづ幸広さん。静岡にとってなくてはならない議席です。現職時代の実績はバツグン。比例の日本共産党への一票は、しまづ幸広さんを国会への一票です。野党共闘を支える大きな力になります。

## 衆院選挙投票の制度解説

- ① 小選挙区の投票は「候補者名」を書きます。
- ② 比例代表の投票は「日本共産党」と政党名を書きます。  
\*候補者名を書くと無効になります



世界一危険な浜岡原発の  
廃炉を実現させる一票

東海地震の震源域にある世界一危険な浜岡原発。しまづさんは前回当選直後、牧之原、菊川、掛川の3市の首長と懇談、初質問で地元の声を届け再稼働中止と廃炉を求めました。「事故時の避難計画が立てられない」など説得力ある質問に議場からは拍手も。

国会で最初に全国一律最低賃金1500円を取り上げた人 - 静岡で働く人たちのくらしと命を守る一票

「山や小さい川をはさんで静岡と神奈川では最低賃金が122円も違う」「最低賃金の格差は若者の人口流出、地方の疲弊の原因」 -- 全国一律最低賃金の実現を迫った2016年2月の論戦は「地方で給与を上げ安定した就業の充実をはかることはきわめて重要」(石破・地方創成担当相)との答弁を引き出し、その後の最賃の一定の引き上げにつながるなど大きな反響を広げました。

原点——女手一つで育ててくれた、お母さん  
原点は、女手一つでしまづさんと妹を育ててくれた母の存在が。朝早から夜遅くまで、休みなく懸命に働いても、くらしはよくなりませんでした。18歳の時、日本共産党にふれ、「目からうろこが落ちる思い」で入党しました。「赤旗」静岡県記者として1県内の様々な声を聴き、困難打開の展望を報じてきました。県民の苦労に寄り添い続けてきた政治家です。

「未来への浪費」リニア建設を中止させる一票

事業費9兆円、「今世紀最大規模」と言われるリニア中央新幹線。毎秒2トンと言われる大井川の水枯れ問題、巨額の税金投入の不合理など、先駆的論戦を重ねました。しまづさんの議席は、コロナ禍と少子化で採算性の展望のないリニア建設の中止を実現する力です。

